



核物質管理学会

Institute of Nuclear Materials
Management (INMM)

核物質管理学会のご紹介

日本核物質管理学会 (INMMJ)
東京都千代田区内幸町二丁目 2-3
日比谷国際ビル 2F 220 号室
TEL: 03-6371-5830,5835
FAX: 03-6371-5808
E-mail: jimukyoku @inmmj.org
<https://www.inmmj.org/>



核物質管理学会 (INMM)
1120 Rt 73, Suite 200
Mount Laurel, NJ 08054
U.S.A.
<https://www.inmm.org/>

日本核物質管理学会
Institute of Nuclear Materials
Management, Japan Chapter (INMMJ)

核物質管理とは

核物質とその他の放射性物質(以下「核物質等」という。)は、平和的に利用すればエネルギー資源等として多くの利益が得られる一方、軍事的用途への転用や非国家主体による核テロへの悪用等、害悪をもたらすリスクも含んでいます。従って、原子力の平和利用を推進するためには、通常的安全確保に加え、核物質等に対する管理システム(Nuclear Materials Management System)の開発とその持続的な運用が不可欠です。併せてこのシステムには、核物質等に対する不正利用の抑止、防止、および対応のための制度的・技術的手段が含まれています。このように、「核物質管理」とは、核物質等を平和的に利用するために必要な管理活動全般が含まれています。

核物質管理学会(INMM)とは

INMMは、1958年に米国で創設された技術的な非営利団体で、科学的知識、技術的能力、政策的対話、専門的能力、およびベストプラクティスの促進を通じて、核物質等と関連技術の、安全で安心かつ効果的な管理に取り組んでいる国際的な学会です。INMMは、エンジニア、科学者、技術者、管理者、政策立案者、分析者、事業者、教育者、および学生からなる団体で、世界中に会員を擁しています。またINMMは、核物質等を管理するための新しい概念、手段、技術、機器の実用化だけではなく、先進的な研究開発を推進しています。INMMは米国規格協会(ANSI)で、核物質に関連する2つの主要な規格委員会である、N14(容器および輸送基準)とN15(核物質防護および計量・管理)を担当しています。INMMは、基本的に技術に特化した組織であるため、専門家による評価や諮問のための貴重な供給団体となっています。

INMMが採り上げるテーマには、核不拡散と軍備管理、国際安全保障措置、計量・管理、核セキュリティ・核物質防護、核物質の輸送、廃棄物の処理・処分に関する技術開発、および人材育成のための教育・訓練が含まれています。現在INMMは、16の支部(米国内の6支部と10の国際支部)と25の学生支部により活動を行っています。

日本核物質管理学会(INMMJ)は、1977年に初の国際支部として創立され、世界最大の会員数を擁しています。

主たる学会活動

➤ 年次大会

INMMでは関連分野に関する研究発表と情報交換の場として年次大会を開催しています。INMMの年次大会は、毎年夏頃に主として米国内で開催され、600名以上の参加者のもと、核物質等管理分野の著名人による講演、および400件近い研究発表が行われています。また年次大会では、学会の各種技術部会の会合、最新の測定機器や核セキュリティ・核物質防護関連機器、およびソフトウェア等の企業展示が行われています。さらに、学生のためのキャリアフェア、表彰、会員の資格認定、年次総会等も開催されています。

またINMMでは、使用済燃料管理セミナーや、INMMと欧州保障措置研究開発協会(ESARDA)との合同ワークショップ等が定期的に開催されるほか、年数回独自のワークショップが開催されます。

ちなみに、INMMJの年次大会は、毎年秋に開催され、国内外の関係者による講演、30件以上の研究発表、ポスター発表、表彰、および年次総会等が開催されます。また、年4回程度研究会も開催しており、毎年タイムリーなテーマを採り上げています。なお、2021年秋より、学会の広報活動を強化すべく、年4回発行する「INMMJ Newsletter」の配信も開始しました。



➤ 学会誌・論文集

INMMウェブサイトの会員ページには、INMMの学会活動や核物質等の管理に関する最新情報が掲載された、年4回発行される学会誌(Journal of Nuclear Materials Management)、および年次大会で発表された論文集が公開されます。

会員

原子力や核物質等の管理に興味がある人は誰でも入会し、学会活動に参加することができます。なお、会員には一般会員、学生会員、賛助会員の区分があります。

また、一般会員には、核物質等の管理に関する知識レベルや学会への貢献度等により上級会員(Senior Member)やフェロウ(Fellow)会員に昇格する資格認定制度があります。

会員の特典

- 学会誌や年次大会論文集等、過去約30年間に亘る資料を集めたアーカイブの閲覧ができます。
- 学会が主催する各種の活動を通じて、核物質等の管理に関する専門家との交流が可能です。
- 年次大会やワークショップに参加する場合、参加登録費に対し会員割引が受けられます。
- INMMウェブサイトの会員名簿へアクセスが可能となり幅広い人脈を構築することができます。
- 学会功労賞や貢献賞等の褒賞制度の対象となります。また、INMMJが主催する年次大会の参加費割引や、INMMJホームページ上で、会員ページへのアクセス権が付与される等の特典があります。

入会方法

入会方法や年会費額等については、日本核物質管理学会のウェブサイトをご覧ください。なお、日本に在住中の全ての方は、管理運営上の観点より、日本核物質管理学会事務局を通して入会の申請手続きをして頂くようお願いしております。



皆様の入会
をお待ちし
ています

皆さん学会
でお会いし
ましょう

